

ひとよし 市議会だより

第97号



2018 / 平成30年8月1日 発行



人吉市子ども会育成連絡協議会ジュニアリーダー規律訓練

主な内容

- ② 6月定例会報告
- ⑥ 市政の内容を問う
～一般質問に12名の議員が登壇～
- ⑪ 政務活動費収支報告
- ⑫ 議員定数に関する検討結果

編集 議会報編集委員会

発行 人吉市議会
人吉市下城本町1578番地1
☎ 0966-22-2111 (代)
E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

市のホームページでもご覧になれます
URL <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

6月定例会報告

平成30年6月 第3回定例会は6月4日から
6月26日までの23日間開催されました。

平成30年度 一般会計補正予算 6,255万8千円 増額可決

(補正後の総額は182億8,125万9千円)

平成30年度一般会計補正予算の主なもの

新庁舎建設関連用地
購入等

1,940万円増額



まち・ひと・しごと
総合交流館管理費

2,444万1千円増額



公園整備費
(道の駅登録申請)

300万円増額



人事案件

教育長の任命に
同意した方

末次 美代 氏

公平委員会委員の選任に
同意した方

小川 百合子 氏

** 全国市議会議長会表彰 **

市議会議員として15年、市政の振興に努めた
功績が認められ、次の6名の議員が全国市議会
議長会表彰を受けられました。なお、6月定例会
で伝達式を行いました。

三倉美千子	議員	仲村 勝治	議員
田中 哲	議員	永山 芳宏	議員
笹山 欣悟	議員	本村 令斗	議員



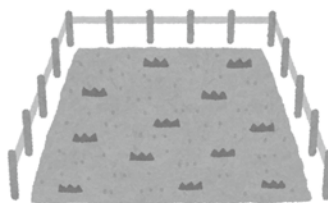
4月臨時会報告

平成30年4月23日に第2回臨時会が開催されました。

●平成30年度人吉市一般会計補正予算の可決

新市庁舎建設工事に伴い駐車場が不足することから、旧貯木場跡地を駐車場として整地し、工事期間賃借するための補正予算を原案可決しました。

このほか、平成29年度補正予算(専決)2件と、条例改正(専決)5件を原案承認しました。



総務文教委員会報告

●委員長 大塚 則男 ●副委員長 宮崎 保
●委員 平田 清吉・犬童 利夫・西 信八郎・本村 令斗

人吉市空き家等対策の推進に関する条例など2条例の制定・改正を承認

人吉市空き家等対策の推進に関する条例は、空き家等に関する特別措置法に定めるものを準拠しつつ、特別措置法に不足する市の空き家等に関する施策の推進に関し必要な事項を新たに条例で定める事を目的として制定するものです。

また、人吉鉄道ミュージアムMOZOCAステーション868条例の一部改正は、ミニトレイン及びレイルバイクの使用料を1人1乗車につき100円から200円へ改定するものです。

一般会計補正予算2件を承認

○平成30年度一般会計補正予算(第2号)

補正予算には、JR肥薩線大畑駅舎・矢岳駅舎譲り受けに伴う維持管理経費や、空き家等対策支援業務に関する経費が計上されています。また、消防費の増額補正は、9月23日に予定されている防災訓練のためのものです。人吉市庁舎建設等基金費100万円の増額補正は個人の方から寄付があり庁舎建設等基金へ積み立てるものです。

教育費225万9,000円の増額補正は、日本語を必要とする児童生徒に対する日本語支援サポーター等に要する経費です。小学校費及び中学校費の教育振興費の増額補正は、小学校及び中学校におけるICT機器

等の機材備品購入費の補正です。また、小学校費の学校建設費300万円の増額補正は、西瀬小学校電気設備機器の更新改修工事に係る経費が不足していることによるものです。

体育施設費69万7,000円の増額補正は、スポーツパレス大アリーナ空調システムの部品交換費や川上哲治記念球場ベンチ内の壁掛け式扇風機の購入に伴うものです。

○平成30年度一般会計補正予算(第3号)

新市庁舎建設による西間別館倉庫解体に伴い早急に代替施設を確保する必要があることから、旧法務局購入、及び法務局内棚設置などに要する経費2,550万円の増額補正です。

○市庁舎建設に関する陳情書を趣旨採択

人吉球磨建築A1・A2会、代表世話人・速永一郎氏から提出されました陳情書は、新庁舎建設・付帯工事の発注が地域経済及び雇用に大きな波及効果があることから、市庁舎建設・付帯工事の指名を熊本県内のA1・A2ランクの建設共同企業体に指名競争入札制度の実施をお願いしたいこと、地元建設業者の受注機会拡大への配慮、育成をお願いされているものです。趣旨については十分に理解することから趣旨採択することに決しました。

犬童球溪顕彰会の皆さまとの意見交換会を行いました

4月24日、犬童球溪記念館において、総務文教委員会が犬童球溪顕彰会の皆さまと、「記念館オープンからの活動内容について、記念館運営状況について、今後の犬童球溪の音楽の伝承及び記念館の維持運営について」をテーマに意見交換会を行いました。

意見交換会では、犬童球溪の生い立ちから生前中の音楽活動のあゆみについて、記念館の維持管理運営の現状についての説明を受けました。

議員から、顕彰会の活動内容について、資金面について、記念館の情報発信の方法などの質問があり、顕彰会より「市内外からの団体等見学申し込み者に対して、希望日に開館し案内・説明に当たっている。その他、ミニコンサート、ピアノ練習、合唱練習、球溪講座を開催している。入館者からの入館料は徴収しておらず、顕彰会会員の会費及び記念館使用者の寄付金等で運営している。

情報については、ホームページ、ツイッター等で発信している。」という説明がありました。

また、「防災行政無線から流されている音楽に、球溪の音楽を使うことはできないか」「人吉城跡に犬童球溪の記念碑があるが、記念碑の前で球溪の音楽を流せないか」「人吉市並びに日本の偉人宅としての公有化はできないか」など意見・要望が出され、活発な意見交換が行われました。



記念館での意見交換会の様子

厚生委員会報告

●委員長 高瀬 堅一 ●副委員長 永山 芳宏
●委員 塩見 寿子・井上 光浩・三倉 美千子・田中 哲

コンビニエンスストア等で印鑑証明などが申請・交付できるようになります

「人吉市印鑑条例の一部を改正する条例」では、個人番号カード(マイナンバーカード)を利用して、コンビニエンスストアなどに設置されているマルチコピー機から住民票の写しや印鑑登録証明書など各種証明書が取得できるようになることに伴い、関連する条項が改正されました。

このサービスは、本年10月1日から実施されます。

放課後児童支援員の資格が新設されます

「人吉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」では、放課後児童支援員の資格について、高校を卒業していない者も放課後児童支援員となることができるよう、新たに「5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、市長が適当と認めたもの」が盛り込まれ、基礎資格が拡大されました。

また放課後児童支援員の資格には「教諭となる資格

を有する者」の規定があり、運用上、教員免許を取得した者であれば更新講習を受講していなくても資格を満たすものとして取り扱われてきましたが、その趣旨が明確ではありませんでしたので、あわせてその趣旨を明確にするための改正が行われています。

市民部・健康福祉部関連の補正予算を承認しました ○市民部関連補正予算

コンビニ交付関係でシステム確認のための旅費や手数料が21万円、エルタックス連携システム構築業務委託料が232万2,000円、課税支援システムリース料が129万2,000円、エルタックス連携システム使用料14万4,000円が、いずれも増額補正されました。

○健康福祉部関連補正予算

国の生活保護基準の見直しにより、5年に一度のプログラム改修に、委託料220万4,000円が増額補正されました。

経済建設委員会報告

●委員長 笹山 欣悟 ●副委員長 豊永 貞夫
●委員 宮原 将志・福屋 法晴・村上 恵一・仲村 勝治

人吉市まち・ひと・しごと総合交流館条例の制定を承認

旧国民宿舎の新たな活用策として、人吉市まち・ひと・しごと総合交流館の設置及び運営に関し必要な事項を定めるために新たに条例を制定するものです。設置の目的は、観光振興の拠点及び商工振興の拠点として、人吉球磨地域外からの来訪者並びに地域内の住民及び事業者が集い交流できる場を創出し、地域活性化を図ることと、新たな事業及び雇用の創出による経済振興に寄与することです。

開館時間は午前9時から午後9時まで、温泉施設は午後1時から午後9時までです。

休館日は、毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日の平日)となっています。

また、館全体については未整備であり、交流館の第1期の整備として、人吉球磨エントランスセンター、温泉施設、人吉しごとサポートセンター(ヒット・ビズ)を先行オープンし、7月28日(土)に開館セレモニーを行い、その後一般の利用に供することになっています。

一般会計補正予算、経済部関係に1,331万3,000円、建設部関係に345万5,000円を計上

経済部関係では、人吉ブランド化実行委員会補助金、人吉市グリーンツーリズム推進協議会補助金、七地町農業用排水路補修工事費、球磨中央地区林業活性化協議会負担金、まち・ひと・しごと総合交流館管理費などを計上しています。

建設部関係では、公園管理用備品購入費及び人吉ク

ラフトパーク石野公園における道の駅登録申請資料作成業務委託料、道の駅情報板設計委託料を計上しています。

石野公園の道の駅登録申請に関しては、今議会4人の議員が一般質問を行い、委員会審査においても多くの質疑がなされました。委員の意見として、

- ・予算は認められない。拙速にやる必要はない。この予算は削除して認めるという方法をとるべきではないか。
- ・石野公園を活性化させるという議論の中でこの道の駅が出てきたと思っている。石野公園をどうにかしなければならぬという中でこの事業構想なので賛成する。
- ・石野公園を早く活性化して、お荷物にならないようにしてほしい。

といったさまざまな意見があっております。

経済部・農業委員会所管の予算は、全員異議なく原案のとおり認めましたが、建設部所管の予算に関しては、道の駅に係る委託料に対して反対の意見がありましたので、挙手による採決の結果、賛成多数で原案のとおり認めました。



下城本地区水路災害復旧工事測量設計業務委託現場視察

市庁舎建設に関する特別委員会報告

●委員長 永山 芳宏 ●副委員長 高瀬 堅一

●委員 塩見 寿子・犬童 利夫・西 信八郎・笹山 欣悟・村上 恵一・三倉 美千子・仲村 勝治

旧貯木場用地を賃借することを承認決定

市庁舎建設事業を推進するにあたり、工事期間中や新市庁舎供用後の職員駐車場の不足、資材置場、重機等のストックヤード及び工事関係者の駐車場等の確保が課題となっています。

そのような課題を解決する方策として、旧貯木場用地を駐車場の候補地として賃借する理由を、執行部から「市有地(郷義館跡)は新庁舎までの距離があること」「人吉保健所の駐車場賃借案は確保台数不足の理由により困難であり、他に有効な代替案がない」という説明を受けました。また「当該地は新庁舎建設工事期間中の敷地代替分の借地料として、一般単独災害復旧事業債の起債対象となる」「イベント用駐車場としても兼用できる」などの説明もありました。

賃貸借契約の概要は、面積が5筆合計で10,522㎡、借地料が年額300万円、賃貸借の期間が平成33年3月31日までの3年間で計画されています。その他、駐車場用地の整備経費として、草払い、集草、運搬、処分作業等の委託料として50万円を見込んでいますと説明がありました。委員からは平米単価等について質疑があり、審議の結果、旧貯木場用地を賃借することを承認決定しました。

旧法務局取得に係る関連予算案の追加提案を承認決定

前回の特別委員会では、西間別館倉庫解体に伴う代替倉庫として旧法務局の取得を承認決定したところですが、今回、取得に伴う関連予算案の追加提案がありました。

旧法務局の土地面積は981.37㎡、建物が延べ面積で721.48㎡、構造はRC造(コンクリート造)の2階建てとなっています。国との協議の中で、当該地の有効な活用方法は建物を解体して更地の状態で使用することとされたため、民間の不動産鑑定士による鑑定評価を行ったところ、土地価格が3,030万円、建物価格は40年経過していることから市場価格は認められず0円、解体相当額が1,300万円から1,600万円という鑑定結果が出ました。今回、取得費として、土地価格から建物解体相当額を差し引いた額1,800万円、その他棚設置等工事費として750万円が計上されました。委員から財源についての質疑があり、執行部からは「一般単独事業債(75%)を活用する」という説明がありました。

審議の結果、旧法務局取得に係る関連予算案の追加提案を承認決定しました。

治水・防災に関する特別委員会報告

●委員長 福屋 法晴 ●副委員長 宮崎 保

●委員 宮原 将志・大塚 則男・平田 清吉・井上 光浩・豊永 貞夫・本村 令斗・田中 哲

第15回治水・防災に関する特別委員会を、平成30年6月5日(火)、午後1時30分から開催いたしました。審議事項は人吉橋下流左岸改修工事についてです。

当日は国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所から長岡副所長を初め、7名の担当職員の方々に参加をいただきました。

現地視察を行う前に工事概要について八代河川国道事務所の長岡副所長から資料に基づき詳しく説明をいただきました。これまでの状況として、平成30年3月8日で掘削を完了し、低水護岸を築造し、現在埋め戻しが完了しているとのことでした。今後、残りの工事を行っていくとの説明をいただきました。

その後、人吉橋下流左岸改修工事現場の視察を行い、帰庁し引き続き、工事・現地視察に関し質疑を行いました。

委員からの、下流側の樹木や河床の堆積土の今後の対応についてはとの質疑に対し、何らかの形で今後検討していきたいとの説明がありました。また、工事されているところの堤防高が、梅雨時期に越流の危険性

があるのではないかと質疑に対し、工事前と工事後の高さについては変わらない。また、過去5年間の最高水位に対応した仮締切を作り、掘削工事を行っていくとのことでした。



八代河川国道事務所の説明(工事現場)

一般質問 ～市政の内容を問う～

児童数が減少するなか 学校プールは必要か



仲村 勝治

問 小学校プールの設置は必置か。

答 必ずプールを設置しなければならないとは規定されていない。

問 水泳授業の時間数は。

答 全学年とも6月から7月にかけて、10時間ほどの授業。

問 改修、改築の工事費は。

答 小学校の総額約5億3千万円

問 プール施設の運営コストは。

答 小学校で年間の光熱水費180万円、消毒費用180万円、ろ過器の点検整備が48万円。

問 プールを一つの学校で一つという考え方は、児童数の減少によりなくなっている。学校プールでなく民間のプールを活かしている例がある。市の考えは。

答 施設管理実施計画が進められていく中で、地域の意見を聞きながら総合的に判断していく。

道の駅計画は旧国民宿舎に 出来ないか



福屋 法晴

問 都市公園である石野公園の道の駅登録は問題ないのか。また、旧国民宿舎は温泉があふれ、球磨川をめながら食事ができ、情報発信もでき、適正地では。

答 石野公園は総合公園なので問題ない。道の駅の要件は24時間無料で使用できること、トイレの容量と規模などがある。また社会資本整備総合交付金があり、財政負担が軽減できる。

問 正面階段を登って行くだけの施設の充実について、今後の計画は。

答 階段の改修工事は費用面で困難なため、民間活力の導入も視野に入れ施設の充実を図りたい。

問 ※その他、中神町・五日町・田野高原線の道路の安全対策と改修工事の要望を

しました。

ふるさと納税及び 市庁舎移転建設の今後



平田 清吉

問 ふるさと納税の税控除は。

答 ふるさと納税とは、応援したい自治体へ寄附をすることであり、寄附額のうち2千円を超える額については、所得税と住民税から全額控除される。

問 平成33年度新市庁舎供用開始に向けた今後のスケジュールは。

答 旧保健センター、旧勤労青少年ホーム、旧市庁舎は、本年5月までに解体作業を完了。5月に小永野第一雨水幹線の付け替え工事の入札を終了し、平成31年1月竣工に向けて取り組んでいる。まだ本体工事敷地内に、西間別館倉庫が残っており、年内に解体予定。本年8月以降から本体工事の発注準備に取りかかり、工事契約を締結し今年度末から本体工事を着手していく。

川上哲治生誕100周年 記念事業について他



宮原 将志

問 2020年は川上哲治氏の生誕100周年である。市長の記念事業についての考えは。

答 川上氏の偉大な功績を顕彰することはもちろんのことであるが、市全体を挙げて記念事業に取り組みたい。平成31年度秋から平成32年度秋頃までの約1年間で「川上YEAR」として盛大に開催し、地域活性化にもつなげていければと考えている。

問 市長の考える石野公園の「道の駅」構想は。

答 スマートインターチェンジの開通により増加が予想される交流人口を本市に呼び込み、球磨郡各町村へも還流させ、滞在時間の延長も期待できる道の駅であり、さまざまな波及効果を生む重要な施策と位置付けている。

旧庁舎跡地の活用と、 熱中症対策について



豊永 貞夫

問 旧市庁舎跡地の活用については、発掘調査後に整備基本計画が策定される。以前提案していたお土産などの売店の施設を誘致できないか。全国の史跡内には売店があるお城もあるが。

答 史跡内の変更は文化庁の許可が必要。原則、個人的な営利目的の物品販売はできないが、地元産業振興等で公益性が認められる場合は、できる場合がある。

問 以前から第3の地下遺構があるのではと考えられているが、発掘調査の考えは。

答 絵図に示されている場所は市道の地下になるため十分な調査が必要。地中レーダー探査法による調査も考えられる。

※その他、学校での熱中症対策について質問した。

住民本位の生活保護を



本村 令斗

問 生活保護の申請について厚労省は、通知で「扶養義務者と相談してからではないと申請を受け付けないなどの対応は申請権の侵害に当たるとおそれがある」としている。このような対応はしないことを明言してほしいがどうか。

答 通知にあるよう申請権の侵害にならないよう対応したい。

問 市長から、「生活保護を利用することは決して恥ずかしいことではない、憲法25条に基づく国民の正当な権利だ」と表明してほしいがどうか。

答 日本国憲法に基づき生活保護法があり、要件を満たす限り、この法律による保護を無差別、平等に受けることができる権利であると思う。





プラスチック製容器包装の

分別収集について



塩見 寿子

問 県内14市のプラスチック製容器包装のリサイクルの現状は。

答 収集なしが荒尾市、阿蘇市、本市の3市。他市は収集あり。

問 本市のプラスチック製容器包装の分別収集の実施予定は。

答 メリットは貴重な資源の有効利用、循環型社会の実現等。デメリットは資源として再利用するために消費者が行う「分別」の「仕方」の負担が大きい。また市の負担となる「収集、処理処分」も回収率が上がるほど費用が増していく。消費者の負担や市の負担を考えると、現在のところ実施は難しい。

問 多くの自治体は努力している。市は環境を守る姿勢を示すべき。

答 平成25年に検討し断念した。現在のゴミ分別を徹底していく。

井ノ口町急傾斜地崩壊

対策事業について



大塚 則男

問 熊本県の事業であることは承知しているが、数年前の一部完成後、全く進んでいない状況にある。梅雨時期には、危険な状態となり、道路も冠水し土砂が堆積する状況が毎年続いている。今後、事業推進の可能性はあるのか、現在の進捗状況、県としての方針・考え方は。また崩壊対策事業に相当な時間を要するなら市道の側溝敷設を先に実施できないか。

答 平成23年度に一部工事を行っているが、現在も関係者への土地取得のための寄附同意を頂く交渉が続いている。今後、積極的に進め、早期の工事着手に向け鋭意努力していくとのこと。また、市道側溝敷設を先行できないか県と協議していきたい。

土砂災害対策と

災害時受援計画について



犬童 利夫

問 土砂災害警戒区域に新たに追加及び今後指定される可能性のある区域で、防災無線の不感地帯の対策と情報の伝達方法は。

答 山間部が予想され、防災無線の不感地帯になる可能性は高い。必要に応じ個別受信機の設置とさまざまな方法で情報を伝える。

問 市内の至る所で森林の伐採が行われており、山肌が見えるなど山地災害が心配されている。実態把握など、その対応は。

答 伐採計画書で把握。伐採後の植栽など森林の多面的な機能と森林のサイクルを保つため、安全面に配慮し、林業振興を図る。

大畑駅・矢岳駅の インフラ整備について



西 信八郎

問 JRから駅舎を無償譲受するにあたり、大畑駅周辺の道路及び駐車場、また、矢岳駅までの道路やトイレの整備について、どう考えるのか。

答 道路・駐車場・トイレ等については、駅舎の譲り受けが完了した後、本市と昨年8月に歴史的建築物活用に関する連携協定を結んでいるJR九州熊本支社や株式会社NOTE、また藍田財産区や大畑駅を愛する友の会といった関係団体及び庁内関係部署と協議を重ね、必要な整備等について検討していく。

※その他、教員免許更新について、学校における働き方改革について、折れない心を育む「レジリエンス」について、くま川鉄道について、田代溝について質問した。

特定健診の 受診率向上について



笹山 欣悟

問 特定健診受診率の推移は。

答 平成25年度40・1%、平成26年度39・6%、平成27年度40・0%、平成28年度39・8%、平成29年度は暫定値で39・6%。年代別では、40歳代、50歳代が20%台で受診率が低い。

問 健診料の無料化により受診率が向上すれば早期発見、早期治療につながり、結果国民健康保険税が引き下げられるのでは。

答 国民健康保険事業は、平成30年4月から熊本県が運営主体となり、県内市町村との共同運営となっている。無料化については、市民の負担公平の観点から、県内各市町村の状況、県並びに熊本県後期高齢者医療広域連合の動向を考慮しながら、持続可能な医療保険制度を推進したい。

「道の駅」登録申請について



高瀬 堅一

問 石野公園の「道の駅化」について、去る3月議会で財源上、しばらく検討すると言ったが。

答 国の交付金のめどがついたので予算計上を判断した。

問 従来の計画とは大転換している。財源確保の点も疑問で不可解な点が多いと思うがどうか。

答 良い方向へ進めていきたいという結果がこの現状にある。

問 市民、議会、審議会、地元、現在働いている人等の意見が全く反映されていないのでは。

答 一般質問や庁内会議で検討してきた。

問 不安な計画は、必ず失敗する。来園者が再度来なくなり、逆に悪い風評をもたらすのでは。

答 本市の観光の観点からも、石野公園を「道の駅化」したい。



… 平成30年4月臨時会の議案等の議決結果 …

議案番号	件 名	議決結果	議案番号	件 名	議決結果
議第40号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度 人吉市一般会計補正予算(第10号))	原案承認	議第44号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	原案承認
議第41号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度 人吉市介護保険特別会計補正予算(第5号))	原案承認	議第45号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例)	原案承認
議第42号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市税条例等の一部を改正する条例)	原案承認	議第46号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例)	原案承認
議第43号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第47号	平成30年度 人吉市一般会計補正予算(第1号)	原案可決

… 平成30年6月定例会の議案等の議決結果 …

議案番号	件 名	議決結果	議案番号	件 名	議決結果
議第48号	平成30年度 人吉市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	議第54号	人吉市まち・ひと・しごと総合交流館条例の制定について	原案可決
議第49号	人吉市空き家等対策の推進に関する条例の制定について	原案可決	議第55号	損害の賠償について	原案可決
議第50号	人吉鉄道ミュージアムMOZOCAステーション868条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第56号	教育長の任命につき同意を求めることについて	任命同意
議第51号	人吉市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第57号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	選任同意
議第52号	人吉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第58号	平成30年度 人吉市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議第53号	人吉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	陳第15号	陳情書	趣旨採択

… 平成30年6月定例会の請願・陳情等の議決結果 …

付託委員会	件 名	議決結果
経 済 建 設	農道整備(拡幅・舗装)に関する陳情書	継 続 審 査
経 済 建 設	最低賃金の大幅引き上げと全国一律制度および、開かれた最低賃金審議会のあり方を求める陳情	継 続 審 査
総 務 文 教	陳情書(市庁舎建設関係)	趣 旨 採 択

議員別表決

…「表決が割れた」議案とその議員別表決…

議案番号	議員氏名	塩見	宮原	高瀬	大塚	宮崎	平田	犬童	井上	豊永	西信	本村	笹山	福屋	村上	永山	三倉	仲村	田中
	議 案	寿子	将志	堅一	則男	保	清吉	利夫	光浩	貞夫	八郎	令斗	欣悟	法晴	恵一	芳宏	美千子	勝治	哲
議第48号	平成30年度 人吉市一般会計補正予算(第2号)	●	○	●	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	／

○：議案に対して賛成

●：議案に対して反対

／：議長は表決に加わりません

… 平成29年度政務活動費収支報告書 …

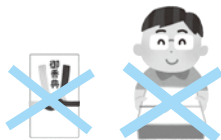
政務活動費とは・・・ 議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として
地方自治法で交付が認められているものです。

氏 名	収 入	支 出										合 計
		調 査 研究費	研修費	広報費	広聴 費	要請陳情 活動費	会議 費	資 料 作成費	資 料 購入費	人件 費	事務所費	
塩見 寿子	240,000	0	154,381	15,550	0	0	0	0	12,350	0	150,000	332,281
宮原 将志	240,000	102,270	5,340	68,880	0	0	0	0	3,512	0	0	180,002
高瀬 堅一	240,000	89,841	0	1,100	0	0	0	0	17,820	0	0	108,761
大塚 則男	240,000	132,522	0	1,100	0	0	0	0	0	0	0	133,622
宮崎 保	240,000	0	154,381	85,880	0	0	0	0	8,400	0	0	248,661
平田 清吉	240,000	0	244,375	1,100	0	0	0	0	15,700	0	0	261,175
犬童 利夫	240,000	193,591	59,540	1,100	0	0	0	0	0	0	0	254,231
井上 光浩	240,000	193,592	0	1,100	0	0	0	0	0	0	0	194,692
豊永 貞夫	240,000	150,911	0	1,100	0	0	0	5,407	12,410	0	0	169,828
西 信八郎	240,000	151,899	107,510	1,100	0	0	0	0	100,360	0	0	360,869
本村 令斗	240,000	0	4,220	15,550	0	0	0	0	47,992	0	150,000	217,762
笹山 欣悟	240,000	0	154,381	1,100	0	0	0	6,181	0	0	106,106	267,768
福屋 法晴	240,000	152,099	107,510	1,100	0	0	0	0	12,960	0	0	273,669
村上 恵一	240,000	193,592	0	8,950	0	0	0	0	0	0	40,000	242,542
永山 芳宏	240,000	58,261	80,690	1,100	0	0	0	0	0	0	0	140,051
三倉美千子	240,000	84,497	111,010	1,100	0	0	0	9,020	4,500	0	0	210,127
仲村 勝治	240,000	0	328,631	1,100	0	0	0	0	2,570	0	0	332,301
田中 哲	240,000	152,099	0	1,100	0	0	0	6,220	0	0	0	159,419
合 計	4,320,000	1,655,174	1,511,969	209,110	0	0	0	26,828	238,574	0	446,106	4,087,761

- 注) ・ 政務活動費の交付を受けた議員を掲載しています。 ・ 政務活動費の交付額は月額2万円。
・ 当初から収支報告書には金額の多寡を問わず領収書の写しを添えて提出することと定めています。
・ 支出額が収入額を上回っても交付額の増額はありません。支出額が収入額を下回った場合は残余を全額返還しなければなりません。

市議会の虚礼廃止にご理解を!

公職選挙法では、
下記のようなことが
禁止されています。



- 議員や後援会が寄附をしたり有料のあいさつ広告を出すこと
- 議員や後援会が儀礼的な祝儀、香典、供花を出すこと
- 議員や後援会がお中元やお歳暮をすること
- 議員が暑中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すこと
- 市民や団体が議員に寄附などを求めること

市民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします

本会議の傍聴では手続きをお願いします!

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。

本会議を傍聴されるときは、傍聴席入口に備え付けの用紙に、住所及び氏名(団体の場合は団体名及び人数)を記入し、備え付けの箱に投かんの上入室してください。

(傍聴に際し、事前の許可が必要な場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください)



南九州中部市議会議長会議員研修会

平成30年7月13日 人吉市にて開催

南九州中部市議会議長会は小林市、えびの市、伊佐市、人吉市の4市議会議長で構成され、毎年全議員を対象とした研修会を行っています。今年は「明治10年西郷どん 人吉大変 大騒動！」と題して、人吉市文化財保護委員会委員長の井上道代氏による講演が行われました。



講師の
井上 氏

講演後には、次の決議6件を採択しました。

- 1 国道221号、267号、447号の整備促進を求める決議
- 2 地域医療の確保を求める決議
- 3 海外からの悪性伝染病ウイルス侵入及び国内における豚流行性下痢、高病原性鳥インフルエンザのまん延防止並びに畜種ごとの価格安定と安全な国産粗飼料増産の対策強化を求める決議
- 4 霧島連山・新燃岳・硫黄山の噴火災害対策を求める決議
- 5 公共施設等総合管理計画に基づく個別計画策定に対する財政措置を求める決議
- 6 硫黄山噴火に伴う支援を求める決議

なお、この決議については、8月9日、10日に南九州中部市議会議長会で、関係省庁や地元選出国會議員へ要望活動を行う予定です。



議員定数に関する検討結果をお知らせします

人吉市議会では、平成27年7月に全議員で構成する「議会制度研究会」を設置し、さまざまな課題について検討する中で、議員定数についても検討を行ってきました。また、平成29年9月には、鹿児島大学の准教授を講師にお招きし、議員定数に関する研修会を開催しました。

研究会では、本市議会の議員定数の推移、類似自治体の議員定数の状況等を基に議論・検証を行い、全議員を対象とした議員定数に関するアンケートを行いました。

アンケートでは、増やす又は現状維持の理由として主に「委員会審査において多くの意見が必要である」、「減らすとチェック機能が弱まる」、「市民の意見が届かなくなる」という意見が出されました。また、減らす理由としては「人口減少や財政状況を考慮すると削減するべきである」などの意見が出されました。

これまでの検討を踏まえ、平成30年3月16日に開催した第16回議会制度研究会で意見を集約した結果、来期の議員定数は、現状維持の18名とすることを決定しました。

編集後記

6月20日未明頃に、九州南部に梅雨前線が停滞し、断続的に強い雨が降り続きました。最も強く降った時間帯は、20日午前3時から午前8時の間で、この時間の総雨量が、田野町192ミリ、大畑町205ミリを記録しました。

そのような中、本市においては、土砂災害による避難勧告発令、胸川の水位が氾濫危険水位を超えたことによる避難指示が発令され、約40名の方が各指定避難所へ避難されました。また、路肩崩壊、法面崩壊、水路土砂堆積など多くの被害が発生しました。一日も早い復旧を願ってやみません。

6月定例会閉会日は、10名を超える市民の傍聴がありました。恐らく、石野公園の道の駅登録申請に関し、議会がどう対応するか関心を寄せての傍聴ではなかったのでしょうか。毎議会、常に関心を寄せていただき、多くの市民の皆様は傍聴を期待したいものです。

(写真・文責…

笹山 欣悟)

次の定例会は
9月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／田中 哲 副委員長／仲村 勝治
委員／高瀬 堅一・大塚 則男・豊永 貞夫・本村 令斗・笹山 欣悟・永山 芳宏